

中期戦略 グループの一体感(チームJP)

日本郵政グループは、郵便局ネットワークを中心に、日本郵便(株)、(株)ゆうちょ銀行、(株)かんぽ生命保険が一体となり、お客さまへサービスをご提供しています。

グループ社員向けスローガン「チームJP」

2015年に日本郵政(株)、(株)ゆうちょ銀行、(株)かんぽ生命保険は株式上場を行いました。日本郵政グループのグループ一体感の醸成がますます重要となっています。

そこで、2017年度グループ社員向けスローガンとし

て、「チームJP」を制定し、運用しています。

「チームJP」のもと、グループ社員が一丸となって「グループ会社間の連携」、「フロントライン・支社・本社間等の連携」、「各地域・エリア内における連携」等、あらゆる場面で連携を進めてまいります。

人事交流、社員満足度調査等

日本郵政グループの会社間やフロントライン・支社・本社間等での人事異動等、積極的な人事交流を推進しています。

また、日本郵政グループの共通の社員満足度調査を行うなど、日本郵政グループ全体として、ESの把握、向上に努めています。

女子陸上部の活動

「人から人へタスキをつなぐ駅伝」と「人から人へ手紙を届ける郵便」は、親和性が高く、社員が一体感を持って応援できることなどから、2014年4月より女子陸上部を創設し、運営を行っております。

所属選手は、日本郵政グループ各社に所属しており、一体となったチームで駅伝大会に出場し、第36回日本実業団対抗女子駅伝(クイーンズ駅伝in宮城)では優勝を果たすなど、好成績を収めています。

●2018年度の主要成績

大会名	順位	出場選手	記録
第38回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝 in 宮城)	第7位	1区：宇都宮 恵理 2区：樽本 知夏 3区：鈴木 亜由子 4区：寺内 希 5区：鍋島 莉奈 6区：関根 花観	2時間16分53秒
第18回アジア競技大会 女子5000m	第4位	鍋島 莉奈	15分40秒37
北海道マラソン2018	優勝	鈴木 亜由子	2時間28分32秒
第102回日本陸上競技選手権大会 女子10000m	第2位	鈴木 亜由子	31分57秒82
第102回日本陸上競技選手権大会 女子5000m	優勝	鍋島 莉奈	15分30秒93



アジア競技大会(鍋島選手) ©フォート・キシモト



北海道マラソン優勝(鈴木選手) ©フォート・キシモト



選手集合写真